



(一社) 北海道建築技術協会 (HoBEA) フォーラム 2019

北海道の住宅と地震災害

— 被害を軽減する建築技術と住まい方 —

- 日 時：2019年1月29日(火)14時00分～16時30分 (開場 13時30分)
- 会 場：札幌エルプラザ3階ホール (札幌市北区北8条西3丁目)
- 参加費：無料 (定員250名)

パネルディスカッション

2018年9月6日の北海道胆振東部地震では、傾斜地における広範囲の土砂崩れ、液状化等によると見られる都市部の地盤被害、建物の倒壊・損傷、それらによる人身被害の他、全道的な停電と設備機器の機能停止などの様々な被害が発生し、地震災害に対する私たちの生活基盤の弱さを知ることになりました。

このフォーラムでは、私たちの住まいの現状や問題点、専門的、公的な取り組みに期待する点と、私たち自身の情報蓄積や工夫にも関係する点について、様々な視点から考えてみたいと思います。

コーディネーター 丸田 絢子 氏 (株丸田絢子建築設計事務所代表)

パネラー 駒木根洋一氏、佐藤 潤平氏、平井 卓郎 氏、山本 亜耕氏、
米澤 稔氏 (いずれも北海道建築技術協会)、戸松 誠氏 (北総研)

- ・胆振東部地震の被災調査について (震源エリア、液状化エリア) (戸松)
- ・木造住宅の被災軽減へむけた提案 (平井)
- ・RCブロック造、RCブロック塀への対応 (米沢)
- ・フェイルセーフの設計、暮らし方の重要性 (駒木根)
- ・地震+ブラックアウト体験レポート (丸田)
- ・家具による被害とその対策 (戸松)
- ・戸建て住宅の設備と防災対応 (山本)
- ・マンションの設備と防災対応 (佐藤)

お申込みは WEB または FAX のいずれかの方法でお申込み下さい。

- WEB：北海道建築技術協会のホームページよりお申込み下さい

北海道建築技術協会 検 索

- FAX：このページを印刷し、下欄にご記入の上、切らずに FAX にてお送り下さい。
宛先 FAX 番号 011-251-2800

氏名	電話番号	FAX 番号
	— —	— —

【お問い合わせ先】 (一社) 北海道建築技術協会事務局 TEL 011-251-2794

主 催：(一社) 北海道建築技術協会

後 援：北海道、札幌市、(公社) 日本建築家協会北海道支部、(一財) 北海道建築指導センター、
(一社) 北海道建築士事務所協会、(一社) 北海道建築士会、(一社) 北海道ビルダーズ協会